



2013年 法学部 第4問

4 関数 $f(x) = x^3 + ax^2 + bx + c$ (ただし, a, b, c は実数の定数) について, 次の間に答えよ.

- (1) a は $a > -3$ を満たし, $f(x)$ は $x = 1$ のとき極小値をとる. このとき, b を a を用いて表せ.
 (2) (1) のとき, さらに, $y = f(x)$ のグラフが点 $(0, 0)$ に関して対称であるとする. このとき, a, b, c の値を求めよ.
 (3) $y = f(x)$ のグラフは, 曲線上の点 $A\left(-\frac{a}{3}, f\left(-\frac{a}{3}\right)\right)$ に関して対称であることを示せ.

$$(1) f'(x) = 3x^2 + 2ax + b$$

$$f'(1) = 0 \text{ とするから, } 3 + 2a + b = 0 \quad \therefore \underline{b = -2a - 3}$$

(2) $(0, 0)$ に関して対称より, $f(x)$ は奇関数である

$$\therefore a = c = 0 \quad (1) \text{ より } b = -3$$

$$\therefore \underline{a = 0, b = -3, c = 0}$$

(3) $y = f(x)$ のグラフを x 軸方向に $\frac{a}{3}$, y 軸方向に $-f\left(-\frac{a}{3}\right)$ だけ平行移動すると.

$$y + f\left(-\frac{a}{3}\right) = \left(x - \frac{a}{3}\right)^3 + a\left(x - \frac{a}{3}\right)^2 + b\left(x - \frac{a}{3}\right) + c$$

$$\therefore \underline{y - \frac{a^3}{27} + \frac{a^3}{9} - \frac{ab}{3} + c} = \underline{x^3 - ax^2 + \frac{a^2}{3}x - \frac{a^3}{27} + ax^2 - \frac{2}{3}ax + \frac{a^3}{9} + bx - \frac{ab}{3} + c}$$

$$\therefore y = x^3 - \frac{1}{3}a^2x + bx$$

これは原点に関して対称 (奇関数) なので

$y = f(x)$ は点 A に関して対称である \square

3次関数のグラフは常に変曲点に関して対称となる.

このことを用いれば, 変曲点を求めると点 A になるので

点 A に関して対称と解答してもよい.